

(別紙4(2))

事業所名 アットホーム平田

作成日: 令和4年3月25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48 49	コロナ禍において外出や面会が以前より減少し、気分転換の機会が減っている。	現状でも行える気分転換や生活の楽しみを見つける。	普段の関わりの中で、個々の思いを汲み取りレクリエーションや日々のケアに活かせるよう取り組んでいく。	12ヶ月
2	35	災害への備えの見直し 職員一人ひとりが「今、災害が起きたら…」と考え速やかに対応できるよう備える。	災害対応時の意識づけを行う。	職員体制(時間帯)に応じた訓練の実施。 併施設との状況に応じた協力体制・役割の再確認。 備蓄品の内容の再検討と管理方法の見直し。	12ヶ月
3	13	法人外への研修参加の機会を設ける事が出来なかった。 新たな情報や知識を得る機会が少なくケアの質の向上に繋がっていない。	法人外の研修参加、資格取得の支援に取り組む。	研修参加や資格取得に向け支援。 外部研修から得た知識を事業所内で再研修を行い、職員全体のスキルアップに繋げる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。